

- ▶ 近年多発する土砂災害により、生命・財産だけでなく、公共インフラの被災など、地域社会全体に被害が及んでおり、一層の効率的・効果的な支援を図りたい。

【提案・要望先】総務省、財務省、国土交通省

1. 提案・要望内容

(1) 土砂災害対策の計画的な推進

- 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を推進
- 公共施設等適正管理推進事業債の期間延長と交付税措置率の拡大

(2) 土砂災害特別警戒区域内における補助採択基準の緩和

- 砂防事業、急傾斜地崩壊対策事業の補助採択基準を緩和

(3) 大規模土砂災害に対する専門的技術支援体制の充実・強化

- 土砂災害に適切かつ迅速に対応するための県への技術的支援の充実・強化

2. 提案・要望の理由

(1) 土砂災害対策の計画的な推進

- 気候変動の影響により気象災害が激甚化・頻発化する中、国土強靱化地域計画により土砂災害防止施設の整備を計画的に進め、地域の景気・経済を下支えするため、5か年加速化対策については、当初予算において安定的に確保することが必要。
- 今年度で期限を迎える砂防施設の長寿命化に係る公共施設等適正管理推進事業債の延長と交付税措置率の拡大が必要。

(2) 土砂災害特別警戒区域内における補助採択基準の緩和

- 土砂災害特別警戒区域は、深刻な被害が発生するおそれが高く、これらの地域を集中的に対策し効果的に人的被害を防ぐため、保全人家戸数に係る補助採択基準の緩和が必要。

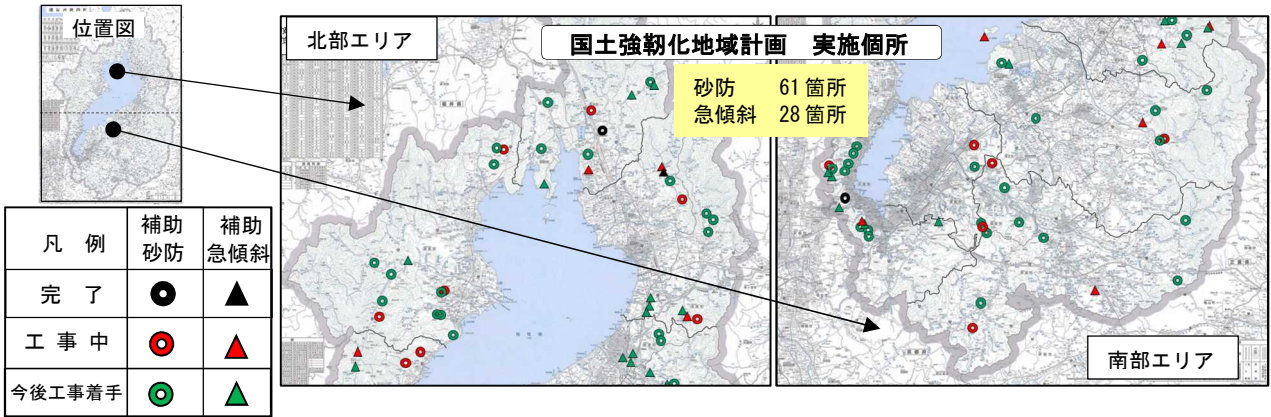
(3) 大規模土砂災害に対する専門的技術支援体制の充実

- 本県は大規模な土砂災害対応の経験を持つ職員が少なく、同時多発的に発生する土砂災害に適切に対応するには、高度な専門的知識を有する国からの技術的支援が必要。
- 頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するため、TEC-FORCE等を含む地方整備局等の人的支援体制の充実・強化が必要。

(本県の取組状況と課題)

(1) 土砂災害対策の計画的な推進

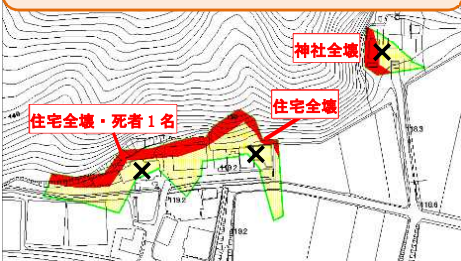
- 令和2年度に国土強靱化地域計画を改定し、5か年加速化対策を活用しながら土砂災害対策に全力で取り組んでいるところ。
- 国土強靱化の対策を計画的に進めるため、必要となる予算・財源を当初予算で安定的に確保することが必要。



(2) 土砂災害特別警戒区域内における補助採択基準の緩和

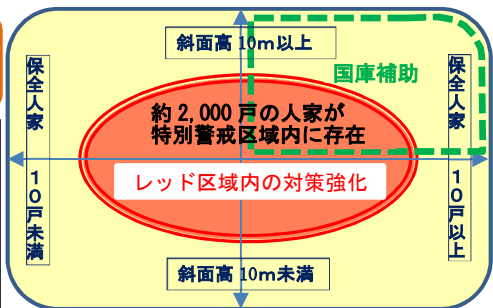
- 急傾斜地崩壊対策事業の採択要件（保全人家10戸以上かつ斜面高が10m以上）の対象外箇所では対策が遅れており、特別警戒区域内の人家が被災し人的被害の発生事例もある。
- 特別警戒区域内の保全人家戸数に係る採択要件の緩和により、従来有効な対策が取れなかった箇所においても事前防災対策を推進し、土砂災害による人的被害を無くすことが必要。

H25 台風 18 号により、保全人家 3 戸のうち特別警戒区域内の住宅 2 戸が全壊し、死者 1 名の被害が発生！



より危険な特別警戒区域内の人家等保全対策を補助対象に！

令和2年6月にも保全人家2戸の特別警戒区域でかけ崩れ発生！



(3) 大規模土砂災害に対する専門的技術支援体制の充実

- 令和2年7月豪雨や、平成24年大津南部豪雨で発生した土石流災害において、国からの TEC-FORCE 派遣による技術指導により、応急対策等を実施。
- 今後も増加が予想される土砂災害に対応するため、更なる国の技術的支援の体制強化を。



担当：土木交通部砂防課土砂災害防止係
TEL 077-528-4192